

第 69 回広島県高等学校総合体育大会（陸上競技）要項

主催	広島県高等学校体育連盟 広島県教育委員会 広島陸上競技協会
会場	広島広域公園陸上競技場（広島市安佐南区大塚西五丁目1-1）
日程	平成 28 年 5 月 27 日（金） 11 時 00 ～ 17 時 30（開会式） 10 時 00 開門 8 時 00 5 月 28 日（土） 9 時 45 ～ 17 時 20 開門 7 時 00 5 月 29 日（日） 9 時 45 ～ 14 時 45（閉会式） 15 時 15 開門 7 時 00
種目	男子の部（21種目） 100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH 3000mSC・5000mW・4×100mR・4×400mR 走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・八種競技 女子の部（17種目） 100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH 5000mW・4×100mR・4×400mR 走高跳・走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投・七種競技
出場資格及び参加制限	① 県総体参加資格に準拠した、地区推薦者に限る。 ② 1校1種目3名以内、1人3種目以内とする。（但し、リレーを除く） ③ 外国人留学生については、1校男子3名、女子3名以内とし、1種目1校1名の出場とする（この種目にはリレーも含む）但し、リレーに出場する場合には、個人種目と併せて男子は1校最大4種目、女子は、1校最大3種目とする。 ④ 種目出場者は、呉地区 4（6）名、三次地区 3（5）名、尾三地区 6（8）名、福山地区 7（8）名、広島地区 20（23）名とする。 ※（ ）は、長距離の人数。混成競技は、広島地区4名、他地区各1名+推薦8名。 ⑤ 平成 9 年（1997）年4月2日以降に生まれた者。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。 ⑥ 転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。（留学生もこれに準ずる） 但し、一家転住などやむを得ない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りでない。 ⑦ 平成 28 年度広島県高等学校体育連盟陸上競技部加盟校で登録競技者であること。
競技方法及び得点	① 男女別学校対抗とし、1位8点・・・8位1点とする。（混成の得点は、総合の部のみ） ② 中国大会へは、各種目6位までの入賞者とする。（競歩・混成競技は4位まで、走高跳・棒高跳6位6名とする。）
組合せ	① 日時 5 月 10 日（火） 10 時 00 ～ 17 時 00 ② 会場 広島広域公園陸上競技場 ③ 参加者 参加者 各地区代表（県委員）
備考	① 1日目の種目 男子 400m 1500m 4×100mR 5000mW 棒高跳 走幅跳 ハンマー投 砲丸投 混成(100m 走幅跳 砲丸投 400m) 女子 400m 1500m 4×100mR 5000mW 走高跳 やり投 ② 出場者は、ナンバーカード（本年度登録番号）を胸・背部につけること。但し、跳躍競技はどちらか一方でもよい。 ③ 各種目とも補員は認めない。（但し、リレーは6名以内のエントリーとする）。 ④ スパイクのピンは9mm以下のものを使用のこと。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。 ⑤ 投てき用具は各校持参した用具を検定の上使用を認める場合もある。 ⑥ 定時制、通信制全国大会へ出場する学校は、参加できない。 ⑧ 各地区委員長は、予選会成績一覧26部・参加校一覧・参加選手データを準備する。 ⑨ 申込について (ア)地区大会終了後、参加一覧表を各校で作成し、地区委員長がまとめる。 (イ)高体連事務局には高体連HPからダウンロードした様式を用い申込みをすること。 ⑩ 弁当希望の引率者は選手申込書の（ ）に1を入力すること。代金は実費で当日徴収する。 ⑪ 個人情報の取り扱いについて (ア)本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用することはない。 (イ)参加申込書の提出により上記(ア)の取扱に承諾を得たものと見なし、名前・学校名・学年・記録を紹介や掲示板等に記載し、本大会が認めた報道機関にも公表する。その他取材を受けることもある。 (ウ)本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・雑誌・大会報告書・ホームページ等で公開されることがある。 (エ)本大会が認めた報道機関が撮影した映像が、録画放映されることもある。